

兼業依頼書・兼業許可申請書
国立大学法人三重大学長 殿

(団体名) _____
(代表者) _____

下記のとおり、貴学職員に兼業を依頼したいので、御同意くださるようお願いします。

記

法人等の種類	☐ 公共的機関（国・地方公共団体・公的教育機関・独立行政法人） ☐ 企業等（上記の公共的機関に該当しないもの）
兼業依頼職員	所属（ 職名（ 氏名（
従事内容等	☐ 非常勤講師 ☐ 非常勤医師 ☐ その他 ※いずれかにチェックの上、以下に具体的内容（非常勤講師の場合は講義名等）を記載してください。 具体的従事内容（
従事期間	期間： ☐ 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ☐ 兼 業 許 可 日
従事回数・時間数	期間中・年・月・週 _____回， _____時間 / 1回 _____： _____～ _____： _____，（ _____曜日） ☐ その他 _____
報 酬	☐ 有（年収・月収・1回・1時間・その他（ _____） _____円 ☐ 無（旅費等実費のみの場合も含む。）
従事場所	
担当者連絡先等	住所 〒 担当部署 担当者氏名 電話番号 _____ e-mail _____
回答文書等の要否	☐ 不要 ☐ 必要（ ☐ 電話 ☐ e-mail ☐ 文書（ ☐ 指定様式有） ） ※承認の場合は、原則回答しておりません。なお、文書での回答が必要な場合は、宛名を記載した返信用封筒を同封してください。
備 考	

（以下は大学使用欄ですので記入不要です。）

許 可 申 請 書（申請者が記入） 上記依頼にかかる兼業許可を申請します。 令和 年 月 日 署 名 _____ ※本申請に関わる兼業予定先の法人等の種類が「企業等」かつ、従事内容等が「その他」に該当する場合は、「利益相反自己申告書（兼業申請用）」を提出すること。	許可印欄
上記の件については、差し支えありません。 国立大学法人三重大学長 【公印省略】	

兼業依頼書・兼業許可申請書
国立大学法人三重大学長 殿

(団体名) 〇〇市
(代表者) 市長 〇〇 〇〇

下記のとおり、貴学職員に兼業を依頼したいので、御同意くださるようお願いします。

記

法人等の種類	☒ 公共的機関（国・地方公共団体・公的教育機関・独立行政法人） ☐ 企業等（上記の公共的機関に該当しないもの）
兼業依頼職員	所属（ 〇〇学研究科 ） 職名（ 教授 ） 氏名（ 〇〇・〇〇 ）
従事内容等	☐ 非常勤講師 ☐ 非常勤医師 ☒ その他 ※いずれかにチェックの上、以下に具体的内容（非常勤講師の場合は講義名等）を記載してください。 具体的従事内容（ 〇〇審議会委員として〇〇の審議を行う。 ）
従事期間	期間： ☒ 令和 5 年 6 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日 ☐ 兼 業 許 可 日
従事回数・時間数	☒ 期間中・年・月・週 5 回， 1.5 時間 / 1 回 9 : 00 ～ 10 : 30 ，（ 水 曜日） ☐ その他
報 酬	☒ 有（年収・月収・1 回・1 時間・その他（ ） 10,000 円） ☐ 無（旅費等実費のみの場合も含む。）
従事場所	〇〇市〇〇庁舎 2 階大会議室
担当者連絡先等	住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇市〇〇〇〇町〇-〇 担当部署 〇〇市〇〇部〇〇課 担当者氏名 〇〇 〇〇 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 e-mail 〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇〇〇
回答文書等の要否	☒ 不要 ☐ 必要（ ☐ 電話 ☐ e-mail ☐ 文書（ ☐ 指定様式有） ） ※承認の場合は、原則回答しておりません。なお、文書での回答が必要な場合は、宛名を記載した返信用封筒を同封してください。
備 考	審議会をオンライン形式により開催する場合は、ご自宅等からオンラインにより従事していただきます。

（以下は大学使用欄ですので記入不要です。）

許 可 申 請 書（申請者が記入）	許可印欄
上記依頼にかかる兼業許可を申請します。	
令和 年 月 日 署 名	
※本申請に関わる兼業予定先の法人等の種類が「企業等」かつ、従事内容等が「その他」に該当する場合は、「利益相反自己申告書（兼業申請用）」を提出すること。	
上記の件については、差し支えありません。	
国立大学法人三重大学長	【公印省略】